

取扱説明書 保証書付(裏表紙)

SANYO

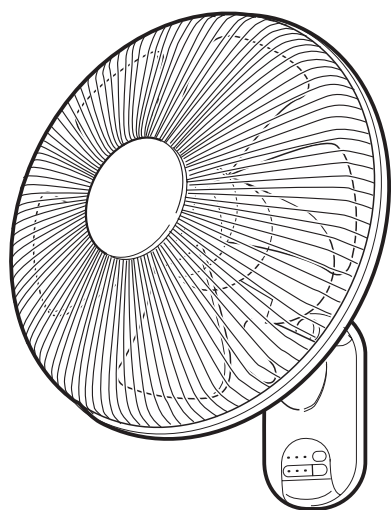
扇風機(30cm壁かけ扇)

品番 EF-30KR2

このたびは、扇風機をお買い上げいただき、
ありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく
お使いください。とくに「**安全上のご注意**」は
必ずお読みください。

この「取扱説明書」は「保証書」を兼ねております。
お読みになったあとは、いつでも取り出せると
ころに、大切に保管してください。



もくじ

ページ

安全上のご注意	1
組立てかた	3
取付けかた	3
各部のなまえと使いかた	4
リモコンの使いかた	5
お手入れのしかた	7
保管のしかた	7
故障かな?と思ったら	7
お客さまご相談窓口	8
長期使用製品安全表示 制度に基づく本体表示について	9
仕様	10
保証とアフターサービス	10
保証書	裏表紙

上手に使う上手に節電

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

ご愛用者登録について

下記のURLよりご愛用者登録及びアンケートのご記入をお願いします。

<http://direct.jp.sanyo.com/>

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度	 注意	取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度
--	---------------------------------------	---	---

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	○記号はしてはいけない「禁止」内容 (左図は分解禁止)		●記号は必ず実行する「強制」内容 (左図はプラグを抜く)
---	--------------------------------	---	---------------------------------

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

電源プラグ・コード・コンセント



プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
感電・ケガの原因



強制

電源は交流100V専用コンセントを使用する
火災・感電の原因



禁止

コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因



コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない
また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない

コードが破損し、火災・感電の原因



水場での
使用禁止

水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電の原因



分解禁止

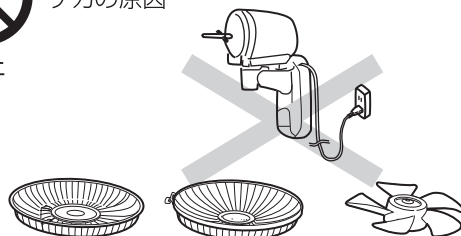
改造はしない
修理技術者以外の人、分解したり修理をしない

火災・感電・ケガの原因
修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さま相談窓口」(8ページ)にご相談ください。



禁止

羽根・ガードをつけずに運転しない
ケガの原因



強制

異常・故障時には直ちに使用を中止する
発煙・発火・感電・けがの原因

- スイッチを入れても、羽根が回らない。羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則。
- 運転中、異常な音がある。
- コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- モーター部や電源プラグ、コードが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常や故障がある。

すぐに電源プラグを抜いて、販売店へ点検、修理を依頼する。

⚠ 注意

電源プラグ・コード・コンセント

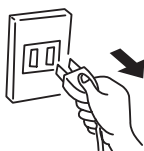


強制

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

また、電源プラグのほこりなどは、定期的にとる

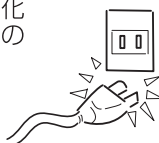
感電・ショート
による発火の原因



プラグを抜く

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

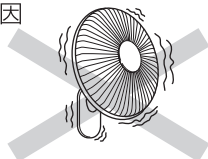
ケガややけど、絶縁劣化
による感電や漏電火災の
原因



強制

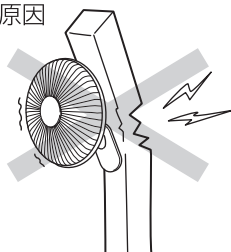
本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する。

落下によるケガの原因



本体の取付けは十分強度のあるところを選ぶ

落下によるケガの原因



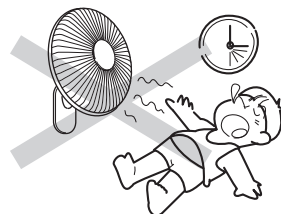
接触禁止

ガードの中や可動部へ指などを入れない
ケガをする原因

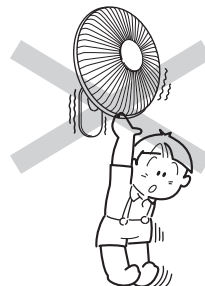


禁止

風を長時間からだにあてない
健康を害する原因

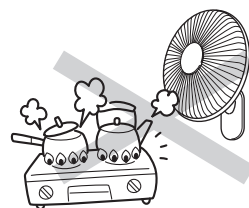


本体やスイッチなどにぶらさがらない
落下によるケガの原因

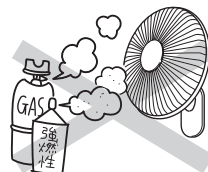


つぎのようなところでは使わない
感電や火災の原因

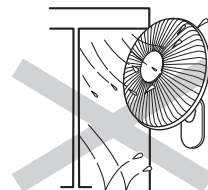
- ガスレンジなどの
炎のあたるところ



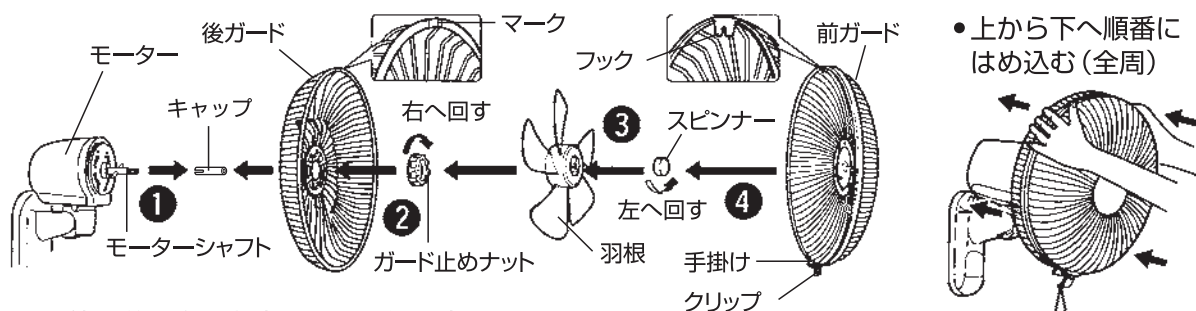
- 引火性のガスの
あるところ



- 雨や水しぶきの
かかるところ



組立てかた



• ご使用前に次の順序で正しく組み立てます。

① モーターシャフトのキャップをはずします。

※キャップは保管のときモーターシャフトのさび防止に必要です。捨てないでください。

② 後ガードをモーター前面よりはめ込み、ガード止めナットを右へ強く締め付けて固定します。

③ 羽根をモーターシャフトに差し込み、スピナーを左へ強く締め付けて固定します。

④ 前ガードの「フック」を後ガードの「マーク」(刻印)に合わせて引っ掛け、後ろガードと前ガードをつかむようにして、全周をしっかりとめ込みます。

⑤ クリップで後ガードをはさみ込むように止めます。

• 包装箱は保管のときに必要です。捨てないでください。

取付けかた

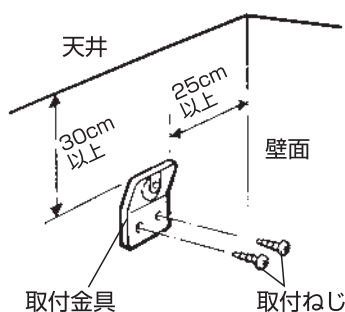
• 丈夫で垂直な板壁または柱などに取り付けてください。

お願い 落下防止のため壁面が10mm以下の板や軟弱な建材には取り付けないでください。

① 取付金具を取り付けます。

付属の取付金具を取付ねじ(2本)で壁面にしっかりと取り付けます。

(注) 取付金具は天井から30cm以上、左右の壁から25cm以上離してください。

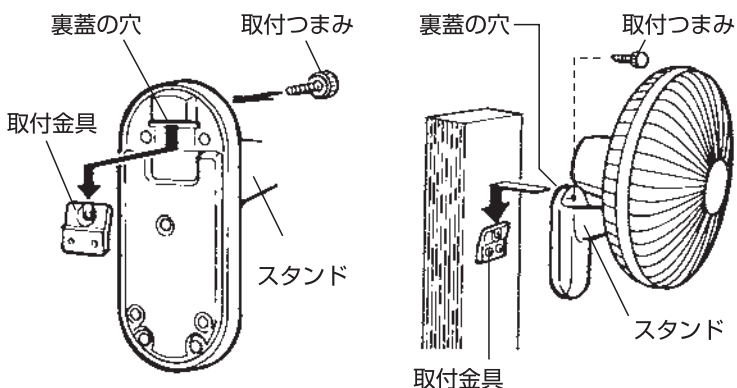


② スタンドを取り付けます。

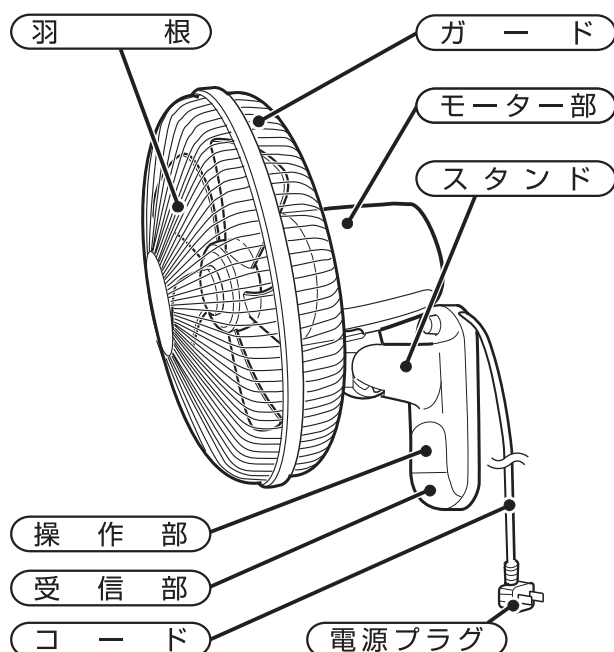
1. スタンド裏面にある裏蓋の穴を取付金具にはめ込みます。

2. 取付つまみでスタンドを取付金具に固定します。

(注) 取付つまみが取り付けられない場合はスタンドが確実に取付金具に入っていないので、止まるまで引き下げてください。



各部のなまえと使いかた

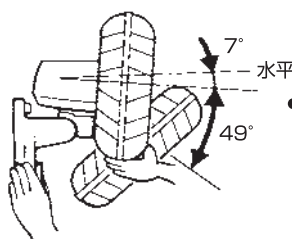


風向調節のしかた



安全のため、スイッチを「切」にし、羽根の回転が止まってから、風向きを変えてください。

- 風向きを左・右に変えたいとき
スタンドを片手で押さえ、ガードを持って左・右にゆっくり動かします。

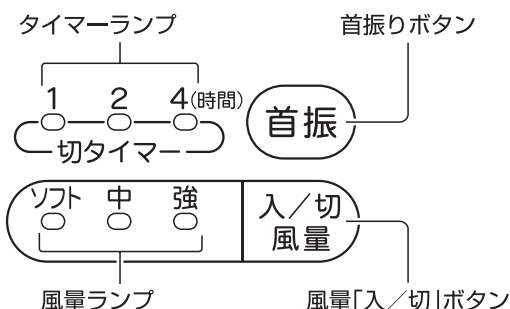


- 風向きを上・下に変えたいとき
スタンドを片手で押さえ、ガードを持って上・下にゆっくり動かします。

お願い

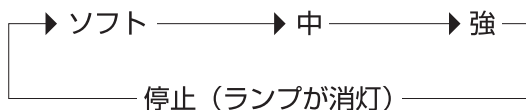
スタンドの一部が暖かくなりますが、異常ではありません。

操作部



風量「入/切」ボタン

風量「入/切」ボタンを押すと電源が入り、風量「ソフト」で運転します。
ボタンを押すたびに風量が切り換わります。



首振りボタン

首振りボタンを押すと首振りを始めます。
もう一度押すと首振りを停止します。

付属品



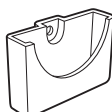
取付金具
(1個)



取付つまみ
(1個)



取付ねじ
(3本)



リモコンホルダー



リモコン

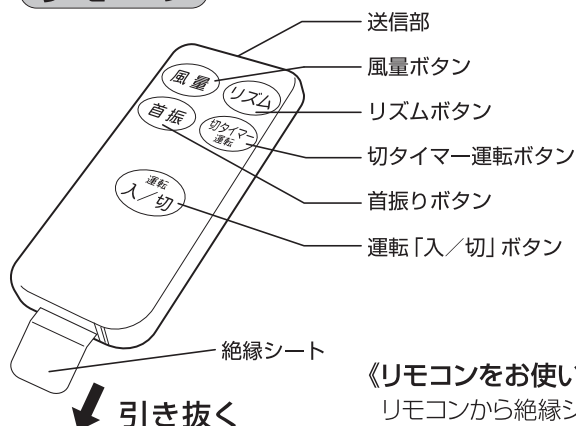


リチウム電池

- リチウム電池は工場出荷時にリモコンに取り付けています。
この電池は自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

リモコンの使いかた

リモコン



お願い

- 本機のリモコンで、他のリモコン付扇風機も動作することがあります。他の扇風機にさわっている時など、不意に動作することがありますのでご注意ください。
- 運転する時は最初に運転「入／切」ボタンまたは切タイマー運転ボタンを押してください。他のボタンを押しても動作しません。

《リモコンをお使いになる前に》

リモコンから絶縁シートを取りはずしてお使いください。

運転「入／切」ボタン

運転「入／切」ボタンを押すと電源が入り、羽根が回転します。
もう一度押すと停止します。

メモリー機能について

- 運転を停止した後、次に運転「入／切」ボタンを押すと停止する前の運転状態で運転します。

お願い

- タイマー時間はメモリーされません。
- 電源プラグを抜いた場合は、メモリーは解除されます。
- スタンド（操作部）の風量ボタンで停止した場合はメモリーされません。

風量ボタン

風量ボタンを押すたびに、風量が切り換わります。
風量ランプを見ながら押してください。



※「ソフト」運転で羽根が回転しない場合は、「強」で始動させた後、「ソフト」に切り換えてください。

首振りボタン

首振りボタンを押すと「首振り」を始めます。
もう一度押すと「首振り」を停止します。

リズムボタン

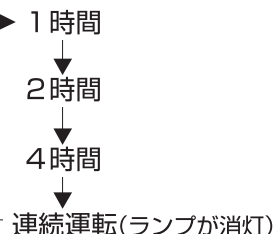
風の強さに変化をつけ、自然に近い風を送ります。
押すたびに「リズム風」と「連続の風」が切り換わり、リズム風の時は本体の風量ランプが点滅します。（「連続の風」では、風量ランプが点灯）

切タイマー運転ボタン

押すたびにタイマー時間が切り換わります。
時間の経過とともにランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。

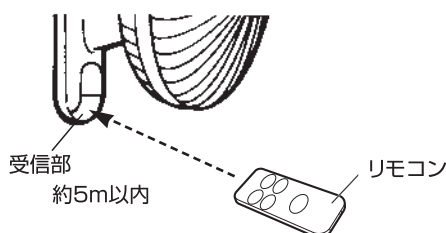
ワンタッチタイマー運転

- 停止中に切タイマー運転ボタンを押すと、停止する前の運転状態で運転します。設定時間が経過すると自動的に停止します。
- 押すたびにタイマー時間が切り換わります。
- 途中で運転を停止する時は、運転「入／切」ボタンを押すと止まります。



操作のしかた

リモコンをスタンドの受信部に向けて、
ボタンを押します。



- 操作できる距離は受信部正面で約5m以内です。
左右・上下方向ともに正面(中心)から離れるほど
操作できる距離は、短くなります。

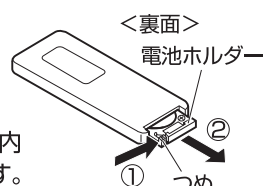
お願い

- 本機のリモコンで他のリモコン付扇風機も動作することがありますので、他の扇風機を取り扱い中はご注意ください。
- 受信部に直接日光が当たったり、インバータ照明器具または、電子瞬間時点灯照明器具を使用している部屋では、リモコンで動作しないことがあります。
- 送信部と受信部の間に障害物がないようにしてください。
- リモコンを踏んだり、落としたり、水をかけないでください。破損・故障の原因になります。

リモコンの電池交換のしかた

1. リモコンを裏返し、
電池ホルダーを取り
出す。

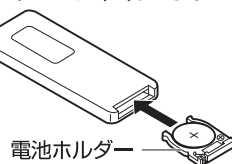
- 電池ホルダーのつまみを内
側に押しながら引き出す。



2. 使い終わった電池を取り出し、
新しい電池を電池ホルダーに入れる。

- ⊕ 側を上側にする。

3. 電池ホルダーを元にもどす。



お願い

- 動作しにくくなった場合は、電池を交換してください。
- 交換用のリチウム電池は、CR2025をお買い求めください。
- 極性の⊕ ⊖ を間違えないように正しく入れてください。

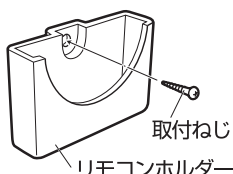
⚠ 注意

リチウム電池は、幼児の手の届かない所に置く
万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

リモコンの収納のしかた

リモコンを使用しないときは、リモコンホルダーに
収納してください。

リモコンホルダーの取り付け
壁面に取付ねじ(1本)で
しっかりと取り付けます。



お知らせ

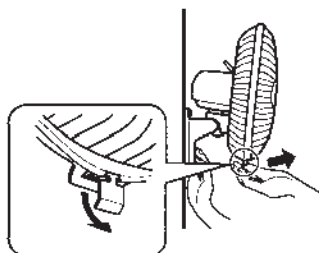
- 長時間で使用にならない時は安全と節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1W電力を消費します。
- 運転中に、停電や電源プラグが抜けた場合は「切」になります。始めから操作をやり直してください。

お手入れのしかた

「組立てかた」と逆の順序で
取りはずしてください。

① 各部品を取りはずします。

- 前ガードのはずしかた
運転が停止したのを確認
して、クリップをはずし、
スタンドを上から押さえ、
手掛けを手前に引きます。



② 柔らかい布にうすめた台所用中性洗剤 を含ませ、よく絞ってから拭きます。



お願い

- スプレー・殺虫剤・ベンジン・シンナー・
みがき粉・アルカリ性洗剤等は使わないで
ください。
変色・変形・ひび割れの原因になります。
- 保管する前にはよく乾かしてください。



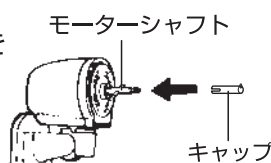
警告

必ず電源プラグを抜く

保管のしかた

包装箱に入れて保管

- ### ①
- モーターシャフトは汚れを
取って油（ミシン油など）
をうすく塗り、キャップを
かぶせます。



- ### ②
- 汚れを取り、ポリカバーをかぶせ、包装箱
の説明により包装し、湿気の少ない場所に
保管します。

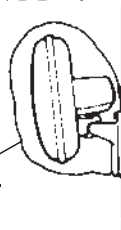
※リモコンの電池は取り出してください。

取り付けたまの保管

お手入れの後、ご家庭にあるポリカバーをかぶせてそのまま保管します。

(注) 電源プラグはコンセントから抜いておきます。

ポリカバー



故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のある時は事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

症 状	点 検 事 項
運転「入／切」ボタンを押しても羽根が回転しない	<ul style="list-style-type: none">電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか。ガードが変形して羽根に当たっていませんか。
羽根は回転するが異常な音がする	<ul style="list-style-type: none">羽根、ガードは確実に取り付けられていますか。ガードが変形して羽根に当たっていませんか。
リモコンで動作しない	<ul style="list-style-type: none">絶縁シートを取りはずしていますか。電池が消耗していませんか。電池の入れかた(⊕ ⊖の方向)が間違っていないか。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ… 家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。名称、住所、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

家電商品についての全般的なご相談 <三洋電機株式会社 お客さまセンター>

受付時間：9:00～18:30 (365日) **総合相談窓口 050-3116-3434**

※上記番号をご利用できない場合は、大阪(06)6994-9570 におかけください。

※郵便またはFAXでご相談される場合 三洋電機株式会社お客さまセンター 〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5/FAX:大阪(06)6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～18:30 (7,8月 8:45～19:30) 土曜・日曜・祝日・当社休日 9:00～17:30

修理相談窓口	東京コールセンター	大阪コールセンター	中国・四国地区	九州地区	沖縄地区
北海道地区	050-3116-2333	近畿地区	050-3116-2555	中国 050-3116-2777	098-944-5018
東北地区	050-3116-2444	北陸	050-3116-2555	四国 050-3116-2555	※沖縄地区の受付時間
関東・甲信越地区	050-3116-2222	中部	050-3116-2666	050-3116-2888	月曜日～土曜日 9:00～17:30
		北陸地区	050-3116-2222		(日曜、祝日及び当社休日を除く)

※050-がご利用できない場合は、東京(03)5302-3401(東京コールセンター)/大阪(06)4250-8400(大阪コールセンター)へおかけください。

持込み修理および部品についてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日～土曜日 9:00～17:30 (日曜、祝日、当社休日を除く)

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点(サービスセンター、サービスステーション)で承っております。最寄の拠点は下記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

北海道地区	関東・甲信越地区	近畿地区
北海道 札幌サービスセンター ☎(011) 831-9201 〒003-0013 札幌市白石区中央三条4-1-36 旭川サービスステーション ☎(0166) 22-2421 〒070-0073 旭川市曙北三条7-3-3 函館サービスステーション ☎(0138) 48-8301 〒041-0824 函館市西枝根町589-295 釧路サービスステーション ☎(0154) 22-1576 〒085-0035 釧路市共栄大通3-1-6 北見サービスステーション ☎(0167) 23-4871 〒090-0037 北見市山下町4-7-14	神奈川 京浜サービスステーション ☎(044) 740-3530 〒211-0041 川崎市中原区下小田中5-11-21 平塚サービスステーション ☎(0463) 55-3926 〒254-0014 平塚市四之宮3-20-60 新潟 新潟サービスセンター ☎(025) 285-2431 〒950-0951 新潟市中央区島屋187-19 長岡サービスステーション ☎(0258) 46-8065 〒940-2127 長岡市新産2-8-6 山梨 甲府サービスステーション ☎(055) 226-2561 〒400-0035 甲府市飯田4-8-23	兵庫 淡路サービスステーション ☎(0799) 42-6015 〒656-0478 南あわじ市福永536-1 奈良 奈良サービスステーション ☎(0744) 22-7888 〒634-0817 福原市寺田町113-1 和歌山 和歌山サービスステーション ☎(073) 473-7112 〒640-8301 和歌山市岩橋1636-1
東北地区	中部・北陸地区	中国地区
青森 青森サービスステーション ☎(017) 729-3401 〒030-0141 青森市大字上野山辺29-5 岩手 盛岡サービスセンター ☎(019) 623-1600 〒020-0824 盛岡市東安庭2-10-6 宮城 仙台サービスセンター ☎(022) 287-8351 〒984-0032 仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1 秋田 秋田サービスステーション ☎(018) 862-6551 〒701-0901 秋田市寺内イサノ93-1 山形 山形サービスステーション ☎(023) 641-1769 〒980-2331 山形市飯田西4-5-35 福島 郡山サービスステーション ☎(024) 945-6793 〒983-0107 郡山市安積3-120	富山 富山サービスステーション ☎(076) 422-7020 〒939-8211 富山市二口町1-13-8 石川 金沢サービスステーション ☎(076) 235-3310 〒920-0025 金沢市駅西本町6-6-13 福井 福井サービスステーション ☎(0776) 53-7134 〒910-0834 福井市丸山1-1002 長野 松本サービスステーション ☎(0263) 40-3411 〒390-0852 松本市島立1064-1 岐阜 岐阜サービスステーション ☎(058) 246-3417 〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南伏屋1-35 静岡 静岡サービスセンター ☎(054) 236-0691 〒422-0034 静岡市駿河区高松2-26-10 沼津 サービスステーション ☎(055) 935-0501 〒410-0822 沼津市下香貫七間1152-2 浜松 サービスステーション ☎(053) 461-8685 〒430-0812 浜松市南区本郷町123 愛知 名古屋サービスセンター ☎(052) 485-3620 〒453-0816 名古屋市中村区京田町2-1 岡崎 サービスステーション ☎(0564) 23-3418 〒444-0009 岡崎市小呂町字2-30 三重 津 サービスステーション ☎(059) 236-5195 〒514-0111 津市一身田平野285-2	鳥取 鳥取サービスステーション ☎(0857) 24-2930 〒680-0843 鳥取市南宮方3-107 島根 松江サービスステーション ☎(0852) 23-1183 〒690-0044 松江市浜ノ木2-15-3 岡山 岡山サービスセンター ☎(086) 245-1634 〒700-0973 岡山市下中野703-101 広島 広島サービスセンター ☎(082) 279-0170 〒733-0833 広島市西区商工センター4-9-9 協和ビル 福山 サービスステーション ☎(084) 954-4101 〒721-0952 福山市曙町4-22-10 山口 山口サービスステーション ☎(083) 973-3391 〒754-0024 山口市小郡若草町2-6
関東・甲信越地区	近畿地区	四国地区
茨城 水戸サービスステーション ☎(029) 251-4125 〒311-4152 水戸市河田3-2386-1 つくば サービスステーション ☎(029) 864-4751 〒300-3261 つくば市花畑2-15-3 栃木 宇都宮サービスステーション ☎(028) 684-2551 〒321-0151 宇都宮市西川田53-1 群馬 高崎 サービスステーション ☎(027) 362-1151 〒370-0004 高崎市井野町338-1 大泉 サービスステーション ☎(0276) 63-4401 〒370-0524 邑楽郡大泉町古海541-9 埼玉 さいたまサービスセンター ☎(048) 778-3095 〒362-0025 上尾市上尾780-1 坂戸 サービスステーション ☎(049) 284-8900 〒350-0214 坂戸市千代田5-3-17 千葉 千葉サービスセンター ☎(043) 208-3800 〒260-0842 千葉市中央区南町3-7-15 鎌倉 サービスステーション ☎(047) 441-0111 〒273-0105 鎌倉市鎌倉7-6-59 東京 武蔵野サービスセンター ☎(042) 364-7721 〒183-0033 府中市分町5-9-1 城東 サービスステーション ☎(03) 5697-8160 〒120-0005 足立区綾瀬7-22-15 綾瀬7丁目ビル 城北 サービスステーション ☎(03) 5914-3413 〒174-0051 板橋区小豆沢(アザブ)1-23-10 城西 サービスステーション ☎(03) 5347-0761 〒167-0032 杉並区天沼3-12-12 テック杉並 相模原 サービスステーション ☎(042) 788-2760 〒194-0012 町田市金森551-3 神奈川 横浜 サービスセンター ☎(045) 827-2831 〒244-0806 横浜市戸塚区上品瀬9-14	滋賀 滋賀サービスステーション ☎(077) 514-2221 〒524-0021 守口市吉身4-1-24 南井産業第3ビル8棟 京都 京都サービスセンター ☎(075) 672-0877 〒601-8135 京都市南区上鳥羽石橋町 NTTコミュニケーションズ京都ビル 福知山 サービスステーション ☎(0773) 24-3405 〒620-0062 福知山市和久市町290 和久市岩根ビル2階 大阪 大阪サービスセンター ☎(06) 6992-6235 〒570-0086 守口市竹町4-13 大阪南 サービスステーション ☎(06) 6761-4600 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2F 大阪東 サービスステーション ☎(072) 965-1811 〒578-0903 東大阪市今米2-3-29 阪和 サービスステーション ☎(072) 258-5001 〒591-8025 堺市北区長曾根町3068-5 兵庫 神戸サービスセンター ☎(078) 651-3951 〒652-0813 神戸市兵庫区兵庫町2-2-18 阪神 サービスステーション ☎(06) 6432-3401 〒661-0026 尼崎市水堂町4-17-6 姫路 サービスステーション ☎(079) 282-7892 〒670-0943 姫路市市之郷町1-9	徳島 徳島サービスステーション ☎(088) 699-4131 〒771-0219 徳島県坂野郡松茂町世木野字八北尾189-1 香川 高松サービスセンター ☎(087) 843-1840 〒761-0101 高松市春日町字片田1657-1 愛媛 松山サービスステーション ☎(089) 979-3486 〒799-2655 松山市馬本町2057 四国中央 サービスステーション ☎(0896) 23-3416 〒793-0404 四国中央市三島宮川2-732-4 高知 高知サービスステーション ☎(088) 885-3411 〒781-8121 高知市葛島2-8-9
九州地区	沖縄地区	その他
福岡 福岡サービスセンター ☎(092) 441-2541 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-6-23 北九州 サービスステーション ☎(093) 521-5286 〒802-0004 北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7 久留米 サービスステーション ☎(0942) 37-3934 〒830-0038 久留米市西町105-18 長崎 長崎サービスステーション ☎(095) 813-3545 〒851-0101 長崎市長門町1006-5 佐世保 サービスステーション ☎(0956) 31-7635 〒857-1162 佐世保市御本町17-1 熊本 熊本サービスセンター ☎(096) 388-3434 〒861-8045 熊本市小倉3-2-11 熊本トラクターミナルビル 大分 大分サービスステーション ☎(097) 543-3454 〒870-0829 大分市椎田5-6 宮崎 宮崎サービスステーション ☎(0985) 29-3441 〒890-0022 宮崎市大橋3-224 鹿児島 鹿児島サービスステーション ☎(099) 251-4615 〒890-0068 鹿児島市東部元町12-14	沖縄 沖縄三洋販売株式会社サービス部 ☎(098) 944-5018 〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町小郡1303	

110509S

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示はいたしません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的> ●お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として利用します。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。


<業務委託の場合> ●上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ <http://jp.sanyo.com> をご覧ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※ 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【 製造年 】（本体に西暦 4 桁で表示してあります）



【 設計上の標準使用期間 】 10 年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

- ※ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ※ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

■ 標準使用条件 日本工業規格 JIS C 9921-1による

環境条件	電圧	単相100V又は単相200V	製品の定格電圧による。
	周波数	50Hz及び／又は60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	
負荷条件		定格負荷（風速）	製品の取扱説明書による。
想定時間 など	運転時間	8 h／日	
	運転回数	5 回／日	
	運転日数	110 日／年	
	スイッチ操作回数	550 回／年	
	首振運転の割合	100 %	

注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

● 「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

仕 様

電 圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	回転数(rpm)	風速(m/min)	風量(m ³ /min)	製品質量(kg)
100	50	44	1,100	200	46	3.5
	60	48	1,100	200	46	

※消費電力、回転数、風速、風量は「強」の値です。

取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の後の記号が色記号です。

保証とアフターサービス (必ずお読みください。)

保証書

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙についてあります。販売店にて所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- 扇風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。
- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さま相談窓口」(8ページ)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

持込修理

故障かな?と思ったら、(7ページ)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止しコンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

お客さまメモ	お買い上げ日	
	お買い上げ販売店名	TEL () —

愛情点検

★長年ご使用の扇風機の点検をぜひ！★



こんな症状はありませんか

- スイッチを入れても、羽根が回らない。
羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則。
- 運転中、異常な音がする。
- コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- モーター部や電源プラグ、コードが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。

三洋電機株式会社

三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社

家電事業部 〒675-2332 兵庫県加西市鎮岩町194番地の4